

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく
「個別施設計画」(市民文化系施設)

1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)

2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
1	大館市立中央公民館	桜町南	存続	機能維持のための修繕を実施
2	大館市立釈迦内公民館	釈迦内字上大留	存続	機能維持のための修繕を実施
3	大館市立長木公民館	上代野字八幡岱	存続	機能維持のための修繕を実施
4	大館市立上川沿公民館	池内字大出	存続	機能維持のための修繕を実施
5	大館市立下川沿公民館	川口字隼人岱	存続	機能維持のための修繕を実施
6	大館市立二井田公民館	二井田字高村	存続	機能維持のための修繕を実施
7	大館市立真中公民館	出川字上野	存続	機能維持のための修繕を実施
8	大館市立十二所公民館	十二所字元館	存続	機能維持のための修繕を実施
9	大館市立花岡公民館	花岡町字前田	存続	機能維持のための修繕を実施
10	大館市立矢立公民館	白沢字白沢	存続	機能維持のための修繕を実施
11	大館市立長木公民館雪沢分館	雪沢字上谷地	存続	機能維持のための修繕を実施
12	大館市立二井田公民館麓西分館	比内前田字下前田	存続	機能維持のための修繕を実施
13	大館市立比内公民館	比内町扇田字庚申岱	存続	機能維持のための修繕を実施
14	大館市立比内公民館東館分館	比内町独結字小館下	存続	機能維持のための修繕を実施
15	大館市立比内公民館三岳分館	比内町中野字上客路橋	存続	機能維持のための修繕を実施
16	大館市立比内公民館味噌内分館	比内町味噌内字鬼ヶ沢	存続	機能維持のための修繕を実施
17	大館市立比内公民館八木橋分館	比内町八木橋字鼻沢岱	存続	機能維持のための修繕を実施
18	大館市立田代公民館(総合開発センター)	早口字上野	存続	大規模修繕を実施
19	大館市立田代公民館早口一分館	早口字上野	存続	機能維持のための修繕を実施
20	大館市立田代公民館早口二分館	長坂字宝田岱	存続	機能維持のための修繕を実施
21	大館市立田代公民館本郷分館	早口字上屋敷	存続	機能維持のための修繕を実施
22	大館市立田代公民館岩野目分館	早口字岩野目	存続	機能維持のための修繕を実施
23	大館市立田代公民館大野分館	早口字大野	存続	機能維持のための修繕を実施
24	大館市立田代公民館岩瀬分館	岩瀬字大柳	存続	機能維持のための修繕を実施
25	大館市立田代公民館谷地の平分館	早口字深沢岱	存続	機能維持のための修繕を実施
26	大館市立田代公民館赤川分館	岩瀬字赤川	存続	機能維持のための修繕を実施
27	大館市立田代公民館山田分館	山田字寺下	存続	機能維持のための修繕を実施
28	大館市立田代公民館越山分館	岩瀬字越山向岱	存続	機能維持のための修繕を実施
29	真中農林業多目的研修集会施設	出川字上野	存続	機能維持のための修繕を実施

	施設名	所在地	基本的な方針	
30	粕田沢農林業多目的研修集会施設	粕田字中羽立	存続	機能維持のための修繕を実施
31	十二所地区農村総合管理施設	軽井沢字浦山	存続	機能維持のための修繕を実施
32	雪沢地区農村活性化集会施設	雪沢字雪沢	存続	機能維持のための修繕を実施
33	四羽出地区農村交流施設	二井田字上四羽出	存続	機能維持のための修繕を実施
34	小泉交流センター	比内町白沢水沢字水沢	存続	機能維持のための修繕を実施
35	大館市農村婦人の家	比内町独鉦字川久保	廃止	解体処分を実施
36	大館市高齢者・若者センター	比内町大葛字大葛家後	存続	機能維持のための修繕を実施
37	大館市高齢者生産活動施設	比内町中野字下初内	廃止に向け協議中	解体処分を実施
38	大館市構造改善センター	比内町達子字曲谷地	存続	機能維持のための修繕を実施
39	大館市勤労青少年ホーム	三ノ丸	廃止	用途廃止のため具体的に準備中
40	大館市民交流センター	根下戸新町	存続	機能維持のための修繕を実施
41	大館市北地区コミュニティセンター	有浦一丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
42	大館市立あやめ苑	釈迦内字上大留	存続	機能維持のための修繕を実施
43	大館市民文化会館	桜町南	存続	大規模修繕を実施
44	大館樹海ドームパーク	上代野字稻荷台	存続	機能維持のための修繕を実施

3 施設管理に関する基本的な方針

- ・地区公民館や分館については、地域活動の拠点施設となっていることから、すべて存続とする。老朽化の著しい施設があるが、機能維持に努めながら、適正な維持管理を図る。
- ・公民館以外の集会施設については、老朽化が著しい施設は機能移転や解体処分を進め、農村交流施設等、地域との関わりが強い施設は地元町内会等への譲渡を進める。
- ・施設規模の大きい市民文化会館や大館樹海ドームパークについては、市民ニーズが高い施設であり、建物や設備の計画的な修繕・更新を実施しながら、長寿命化に努める。

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

1 施設の概要

施設名称	大館市立中央公民館	施設面積	4,433.95 m ²
所在地	大館市字桜町南45番地1	建設年	昭和 60 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 生涯学習、社会教育の中核をなす施設であり、年間10万人を超える利用者があることから、良好な状態での維持管理を継続する。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

冷暖房設備、水回り設備の劣化の進行。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・ボイラー設備更新工事の実施。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	ボイラー更新工事	16,379	(実績額)
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		16,379	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	8,608	8,554	8,692	
運用コスト	5,554	5,392	4,743	
修繕コスト	590	1,497	1,459	
その他	441	345	326	
(合計)	15,193	15,788	15,220	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	918	1,008	774	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	98,979	95,654	67,455	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課中央公民館

1 施設の概要

施設名称	大館市立釈迦内公民館	施設面積	1,199.81 m ²
所在地	大館市釈迦内字上大留6番地	建設年	平成 4 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階、鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域の「学習・交流」の拠点として、多くの利用があるため、引き続き維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

本館の耐用年数は経過しているが、現状大きな劣化もなく、今後も使用は可能であることから、講堂の耐用年数（34年）にあわせ今後10年以上は使用することにする。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

・大きな欠陥もなく健全であるが、本館は耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。 ・講堂の雨漏り。
--

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。
- ・講堂屋根葺替の実施。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	講堂屋根葺替工事	12,900	
R02			
R03			
R04			
R05	釈迦内公民館改修工事	79,499	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		92,399	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,709	1,675	1,712	
運用コスト	1,321	1,359	1,163	
修繕コスト	573	22	0	
その他	201	212	213	
(合計)	3,804	3,268	3,088	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	157	177	130	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	17,260	16,162	11,123	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

1 施設の概要

施設名称	大館市立長木公民館	施設面積	775.33 m ²
所在地	大館市上代野字八幡岱24番地1	建設年	平成 28 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 改築により、冷暖房を備えた快適な施設にリニューアルされた。 地域の「学習・交流」の拠点として維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後 25 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

平成 28 年に建築された建物であるため、現状、管理上の課題はない。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,106	1,326	1,546	
運用コスト	1,292	1,243	1,277	
修繕コスト	36	121	53	
その他	135	151	156	
(合計)	2,569	2,841	3,032	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	120	134	163	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	16,283	18,890	14,697	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

1 施設の概要

施設名称	大館市立上川沿公民館	施設面積	2,835.39 m ²
所在地	大館市池内字大出135番地	建設年	昭和 58 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名	身体障害者福祉センター	構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域の「学習・交流」の拠点として維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

耐用年数を迎えていないが、建築から相当の年数を経過しているため、建物や設備の経年劣化が懸念される。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	5,923	5,392	5,626	
運用コスト	5,711	5,761	6,269	
修繕コスト	648	274	12	
その他	193	192	227	
(合計)	12,475	11,619	12,134	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	274	292	316	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	19,888	21,473	16,937	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

1 施設の概要

施設名称	大館市立下川沿公民館	施設面積	757.29 m ²
所在地	大館市川口字隼人岱108番地55	建設年	平成 27 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 改築により、冷暖房を備えた快適な施設にリニューアルされた。 地域の「学習・交流」の拠点として維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

平成 27 年に建築された建物であるため、現状、管理上の課題はない。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,542	1,555	1,633	
運用コスト	1,672	1,590	1,631	
修繕コスト	194	2	0	
その他	165	161	171	
(合計)	3,573	3,308	3,435	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	54	102	81	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	11,007	12,086	7,863	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立二井田公民館	施設面積	636.98 m ²
所在地	大館市二井田字高村1番地	建設年	平成 19 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階、鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 改築により、冷暖房を備えた快適な施設にリニューアルされた。 地域の「学習・交流」の拠点として維持管理していく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

比較的新しい建物であるため、小規模的な修繕以外は特にないが、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	850	856	868	
運用コスト	509	509	169	
修繕コスト	134	88	0	
その他	101	104	110	
(合計)	1,594	1,557	1,147	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	33	30	40	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	8,321	10,503	4,781	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立真中公民館	施設面積	440.06 m ²
所在地	大館市出川字上野30番地	建設年	昭和 58 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名	真中農林業多目的研修集会施設	構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>耐用年数を経過しているが、施設に大きな欠陥はなく、小規模な修繕程度で、維持できると考えられるため、引き続き維持管理していく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、平成36年で築40年を経過することや建物の現状から、目標使用年数を今後5年以上とする。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

- ・大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。
- ・未舗装駐車場の改良。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。
- ・利用者から要望されている駐車場の舗装工事を実施する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	駐車場舗装工事	7,441	(実績額)
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		8,600	

(参考：維持管理経費等の状況) 以下、真中農林業多目的研修集会施設含む (単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,116	1,846	1,234	
運用コスト	887	802	776	
修繕コスト	26	11	0	
その他	417	175	228	
(合計)	2,446	2,834	2,238	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	33	40	50	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	10,783	8,054	5,936	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立十二所公民館	施設面積	622.29 m ²
所在地	大館市十二所字元館1番地1	建設年	平成 24 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 改築により、冷暖房を備えた快適な施設にリニューアルされた。 地域の「学習・交流」の拠点として維持管理していく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

比較的新しい建物であるため、小規模的な修繕以外は特にないが、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理を実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,163	1,158	1,247	
運用コスト	639	602	163	
修繕コスト	30	0	0	
その他	94	96	137	
(合計)	1,926	1,856	1,547	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	72	71	79	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	7,799	8,180	6,013	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

1 施設の概要

施設名称	大館市立花岡公民館	施設面積	1,002.52 m ²
所在地	大館市花岡町字前田102番地3	建設年	昭和 60 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階、鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しており、経年劣化による建物の損傷があることから、機能維持のため、大規模修繕を実施し、建物の長期利用を図る。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、令和7年で築40年を経過することや建物の現状などから、目標使用年数を今後10年以上とする。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
--

4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。
--

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	花岡公民館改修工事	69,142	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		69,142	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	850	856	934	
運用コスト	1,096	1,043	380	
修繕コスト	90	67	18	
その他	106	114	122	
(合計)	2,142	2,080	1,454	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	187	167	164	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	13,527	16,062	10,316	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

1 施設の概要

施設名称	大館市立矢立公民館	施設面積	2,905.28 m ²
所在地	大館市白沢字白沢1149番地	建設年	昭和 63 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 旧矢立中学校への移転により、冷暖房を備えた快適な施設にリニューアルされた。 地域の「学習・交流」の拠点として維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

平成 28 年度に旧矢立中学校校舎を改修したため、現状において管理上の課題はないが、建築後、相当年数が経過しているため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,940	1,789	2,108	
運用コスト	459	441	262	
修繕コスト	202	53	14	
その他	262	206	204	
(合計)	2,863	2,489	2,588	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	131	146	101	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	9,338	8,997	6,147	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立長木公民館雪沢分館	施設面積	441.30 m ²
所在地	大館市雪沢字上谷地55番地3	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階、鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 施設に重大な欠陥もなく、また、地区住民の利用も多いため、引き続き維持管理していく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

<p>建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後 10 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。</p>

4 管理上の課題等

<p>大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。</p>

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	396	396	400	
運用コスト	102	224	146	
修繕コスト	20	64	190	
その他	58	59	62	
(合計)	576	743	798	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	25	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,049	2,219	1,127	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立二井田公民館麓西分館	施設面積	708.49 m ²
所在地	大館市比内前田字下前田8番地	建設年	平成 1 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階、鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 施設に重大な欠陥もなく、また、地区住民の利用も多いため、引き続き維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。
--

4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。
--

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	体育館屋根改修工事	10,780	(実績額)
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		10,780	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	396	396	400	
運用コスト	59	293	234	
修繕コスト	184	0	119	
その他	22	68	70	
(合計)	661	757	823	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	2	1	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,082	2,647	1,396	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立比内公民館	施設面積	3,161.49 m ²
所在地	大館市比内町扇田字庚申岱8番地	建設年	昭和 52 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名	比内図書館	構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 比内地域の生涯学習、社会教育の中核をなす施設であり、年間3万人を超える利用者があることから、良好な状態での維持管理を継続する。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

- ・講堂屋根からの落雪が、渡り廊下屋根に直接落ちるため、改修が必要。
- ・経年劣化による損傷等。

5 管理に関する実施方針

・講堂屋根の修繕。
 ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	5,358	5,276	5,399	
運用コスト	4,651	4,599	4,303	
修繕コスト	379	241	169	
その他	231	216	276	
(合計)	10,619	10,332	10,147	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	427	431	424	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	30,777	30,024	19,074	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立比内公民館東館分館	施設面積	336.20 m ²
所在地	大館市比内町独鈷字小館下18番地2	建設年	昭和 51 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、特に欠陥もなく、また、地区住民の利用も多いため、引き続き維持管理していく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

<p>建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。</p>

4 管理上の課題等

<p>大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。</p>

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	300	300	300	
運用コスト	135	150	137	
修繕コスト	252	0	6	
その他	38	38	41	
(合計)	725	488	484	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	3,686	3,580	2,557	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立比内公民館三岳分館	施設面積	907.00 m ²
所在地	大館市字比内町中野字上客路橋17番地	建設年	昭和 36 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>施設の老朽化が著しく、また、利用者も少ない状況である。目標使用目年数までは必要最小限の維持管理とし、将来的に、施設機能の移転、建物の解体等、方向性を決定する。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後5年程度の使用 】

建物の老朽化の進行が著しいため、今後5年程度の使用を目標とする。目標使用年数に向けて、施設機能の移転、移転後の建物の解体時期等、方向性を確定させていく。

4 管理上の課題等

老朽化による建物駆体の劣化・損壊、設備の故障。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最低限の修繕による対応とし、定期的な見回りによる利用者等への安全確保を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	51	154	57	
運用コスト	60	65	61	
修繕コスト	0	0	0	
その他	126	135	125	
(合計)	237	354	243	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	736	1,140	63	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

1 施設の概要

施設名称	大館市立比内公民館味噌内分館	施設面積	223.90 m ²
所在地	大館市字比内町味噌内字鬼ヶ沢10番地	建設年	平成 18 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 改築により、冷暖房を備えた快適な施設にリニューアルされた。 地域の「学習・交流」の拠点として維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

比較的新しい建物であるため、小規模的な修繕以外は特にはないが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	51	55	57	
運用コスト	233	240	223	
修繕コスト	0	125	0	
その他	27	27	30	
(合計)	311	447	310	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	738	940	563	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立比内公民館八木橋分館	施設面積	517.77 m ²
所在地	大館市字比内町八木橋字畠沢岱16番地	建設年	昭和 30 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>施設の老朽化が著しく、また、利用者も少ない状況である。目標使用目年数までは必要最小限の維持管理とし、将来的に、隣接している施設への機能移転、建物の解体等、方向性を決定する。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 5 年程度の使用 】

建物の老朽化の進行が著しいため、今後 5 年程度の使用を目標とする。目標使用年数に向けて、隣接施設への機能移転、移転後の建物の解体時期等、方向性を確定させていく。

4 管理上の課題等

老朽化による建物駆体の劣化・損壊、設備の故障。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最低限の修繕による対応とし、定期的な見回りによる利用者等への安全確保を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	51	55	57	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	51	51	57	
(合計)	102	106	114	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	181	148	0	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館（総合開発センター）	施設面積	2,059.90 m ²
所在地	大館市早口字上野43番地1	建設年	昭和 51 年（耐用年数 50 年）
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>田代地域の生涯学習の中核をなす施設であるが、建物の老朽化が著しく、長期にわたり建物を維持していくことは困難な状況である。今後は、長寿命化のための大規模修繕を実施して、存続を図る。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

平成 28 年度に耐震工事を実施していることなどから、建物の耐用年数以上の今後 10 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

- ・ 建築後、相当の年数が経過しており、経年劣化による建物や設備の劣化・損傷への対応が必要である。
- ・ 集会室冷房設備の劣化。
- ・ 屋根防水、軒天の経年劣化。
- ・ 南側バルコニーの損傷。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、大規模改修も含め、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。
- ・集会室冷房設備更新の実施。
- ・屋根防水、軒天修復の実施。
- ・南側バルコニー修繕の実施。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	集会室冷房設備更新	5,900	
R01	屋根防水、軒天修復工事	77,000	
R02	バルコニー修繕	8,700	
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		91,600	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	4,537	4,608	4,366	
運用コスト	2,179	2,258	1,827	
修繕コスト	603	434	153	
その他	1,170	221	224	
(合計)	8,489	7,521	6,570	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	138	123	72	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	11,063	10,778	7,949	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館早口一分館	施設面積	988.20 m ²
所在地	大館市早口字上野55番地8	建設年	昭和 51 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 2 階
特記事項	避難所指定、平成17年取得・改修		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 地区のコミュニティーを支える施設として、多くの利用があることから、今後も維持管理していく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、平成17年に改修していることなどから、今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

小規模的な修繕以外は特に必要ないが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	236	267	200	
修繕コスト	9	198	86	
その他	58	79	64	
(合計)	543	784	590	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	2	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者	2,231	1,778	864	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館早口二分館	施設面積	473.90 m ²
所在地	大館市長坂字宝田岱33番地35	建設年	昭和 59 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造1階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地区のコミュニティーを支える施設として、多くの利用があることから当面、維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

小規模的な修繕以外は特に必要ないが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	191	190	167	
修繕コスト	62	0	369	
その他	46	50	52	
(合計)	539	480	828	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	10	1	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,553	1,741	495	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課中央公民館

1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館本郷分館	施設面積	284.00 m ²
所在地	大館市早口字上屋敷66番地2	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を迎えたが、建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティ拠点として利用されているため、当面維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	屋根葺き替え工事	5,376	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		5,376	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	139	150	111	
修繕コスト	0	0	71	
その他	40	46	45	
(合計)	419	436	467	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	795	832	383	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館岩野目分館	施設面積	451.01 m ²
所在地	大館市早口字岩野目22番地	建設年	昭和 49 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

<p>建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。</p>

4 管理上の課題等

<p>大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。</p>

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	269	218	187	
修繕コスト	35	481	96	
その他	40	42	82	
(合計)	584	981	605	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,258	1,222	505	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館大野分館	施設面積	1,195.10 m ²
所在地	大館市早口字大野1番地4	建設年	昭和 47 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

<p>建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。</p>

4 管理上の課題等

<p>大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。</p>

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	229	163	149	
修繕コスト	60	0	0	
その他	70	73	77	
(合計)	599	476	466	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	894	689	548	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館岩瀬分館	施設面積	407.79 m ²
所在地	大館市岩瀬字大柳95番地6	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数前で、建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティ拠点として利用されているため、当面維持管理していく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

<p>建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。</p>
--

4 管理上の課題等

<p>大きな欠陥もなく健全であるが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。</p>
--

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	358	311	322	
修繕コスト	0	394	0	
その他	45	48	50	
(合計)	643	993	612	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	3	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,408	2,635	865	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館谷地の平分館	施設面積	457.02 m ²
所在地	大館市早口字深沢岱40番地4	建設年	平成 12 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地区のコミュニティーを支える施設として、多くの利用があることから、引き続き維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 3 5 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目的とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

比較的新しい建物であるため、小規模的な修繕以外は特にはないが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理に努め、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	517	507	446	
修繕コスト	0	21	0	
その他	731	54	56	
(合計)	1,488	822	742	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	1	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	3,394	3,611	2,042	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館赤川分館	施設面積	595.00 m ²
所在地	大館市岩瀬字赤川20番地	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

<p>建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。</p>

4 管理上の課題等

<p>大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。</p>

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	401	357	325	
修繕コスト	0	0	65	
その他	47	52	56	
(合計)	688	649	686	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,094	2,114	1,035	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館山田分館	施設面積	599.47 m ²
所在地	大館市山田字寺下42番地	建設年	昭和 50 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

<p>建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。</p>

4 管理上の課題等

<p>現状大規模な修繕を要するものはない。</p>

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	屋根葺替工事	8,867	(実績額)
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		8,867	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	336	358	349	
修繕コスト	0	52	454	
その他	43	47	49	
(合計)	619	697	1,092	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,945	1,052	2,028	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立田代公民館越山分館	施設面積	356.40 m ²
所在地	大館市岩瀬字越山向岱77番地5	建設年	昭和 48 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 耐用年数を経過しているが、建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

<p>建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。</p>

4 管理上の課題等

<p>大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。</p>

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	屋根改修工事	5,720	(実績額)
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	240	240	240	
運用コスト	118	133	131	
修繕コスト	0	7	0	
その他	42	43	67	
(合計)	400	423	438	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	655	2,947	460	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	産業部林政課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	真中農林業多目的研修集会施設	施設面積	714.37 m ²
所在地	大館市 出川字上野30番地	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名	大館市立真中公民館	構造・階数	鉄骨造 1 階、木造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>耐用年数を経過しているが、施設に大きな欠陥もなく、小規模な修繕程度で維持できると考えられるため、引き続き管理していく。真中公民館として使用されてる施設であることから、教育委員会への移管を検討する。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

<p>建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状や真中公民館本館と考え方をあわせるため、目標使用年数を今後5年以上とする。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。</p>
--

4 管理上の課題等

<p>大きな欠陥もなく健全であるが、耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による建物や設備の損傷等が懸念される。</p>

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

以下、真中公民館含む

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,116	1,846	1,234	真中公民館含む
運用コスト	887	802	776	真中公民館含む
修繕コスト	26	11	0	真中公民館含む
その他	417	175	228	真中公民館含む
(合計)	2,446	2,834	2,238	真中公民館含む

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	33	40	50	真中公民館含む

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	10,783	8,054	5,936	真中公民館含む

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	産業部林政課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	粕田沢農林業多目的研修集会施設	施設面積	434.06 m ²
所在地	大館市 粕田字中羽立156番地	建設年	昭和 59 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階、木造 1 階
特記事項	二次避難所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 現状で可能な限り使用することとし、将来的には地域団体に無償譲渡する。</p>		

集約・複合化の検討について

地元への譲渡が困難な場合は、矢立公民館への集約化を検討する。

公民連携の検討について

施設の運營業務は地元の施設運営委員会に業務委託している。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 】

目標使用年数は譲渡までの期間とし、可能な限り現状で使用する。

4 管理上の課題等

木造部分は耐用年数を経過し、鉄骨造部分（体育館）も壁等に亀裂が発生しているなど、施設を維持するためには相当の費用が発生するものと予想される。

5 管理に関する実施方針

廃止するまでは必要最小限の修繕等を実施する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	85	87	87	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	53	53	54	
(合計)	138	140	141	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,018	859	483	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	産業部農政課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	十二所地区農村総合管理施設	施設面積	255.05 m ²
所在地	大館市 軽井沢字浦山39番地2	建設年	平成 8 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 現状で可能な限り使用することとし、将来的には地域団体に無償譲渡する。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

施設の運營業務に係る維持管理については、地域団体に無償で委託している。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後5年程度使用 】

大きな修繕予定箇所はないことから、現状で可能な限り使用していく。

4 管理上の課題等

近年修繕はないが、耐用年数を超えたため、今後経年劣化による損傷が懸念される。

5 管理に関する実施方針

廃止（譲渡）までは必要最小限の修繕等を実施する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	11	11	12	
(合計)	11	11	12	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,031	1,378	882	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	産業部農政課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	雪沢地区農村活性化集会施設	施設面積	321.09 m ²
所在地	大館市 雪沢字雪沢33番地2	建設年	平成 8 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 現状で可能な限り使用することとし、将来的には地域団体に無償譲渡する。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

施設の運營業務に係る維持管理については、地域団体に無償で委託している。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後5年程度使用 】

大きな修繕予定箇所はないことから、現状で可能な限り使用していく。

4 管理上の課題等

近年修繕はないが、耐用年数を超えたため、今後経年劣化による損傷が懸念される。

5 管理に関する実施方針

譲渡までは必要最小限の修繕等を実施して使用する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	20	20	21	
(合計)	20	20	21	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	3,302	3,358	2,240	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	産業部農政課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	四羽出地区農村交流施設	施設面積	248.20 m ²
所在地	大館市 二井田字上四羽出20番地	建設年	平成 15 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 現状で可能な限り使用することとし、将来的には地域団体に無償譲渡する。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

施設の運營業務に係る維持管理については、地域団体に無償で委託している。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年程度使用 】

大きな修繕予定箇所はないことから、現状で可能な限り使用していく。

4 管理上の課題等

近年修繕はないが今後、経年劣化による修繕が予想される。

5 管理に関する実施方針

譲渡までは必要最小限の修繕等を実施して使用する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	18	18	19	
(合計)	18	18	19	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,494	1,406	1,107	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	比内総合支所
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	小泉交流センター	施設面積	142.84 m ²
所在地	大館市 比内町白沢水沢字水沢25番地1	建設年	平成 21 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	二次避難所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>国庫補助金を活用して建設した施設で比較的新しい施設であるため、可能な限り使用することとし、将来的には地元等への無償譲渡を検討する。</p>		

集約・複合化の検討について

地元への譲渡が困難な場合は、比内公民館への集約化を検討する。

公民連携の検討について

施設の運營業務に係る維持管理については、地元町内会に令和3年度から有償で委託している。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

町内会の規模が小さく、地元で維持管理していくのは難しいと思われるが、施設の状態が良好なうちに譲渡を検討する。

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後15年程度使用 】

大きな修繕予定箇所はないことから、現状で可能な限り使用する。

4 管理上の課題等

建設後13年目の施設であり、耐用年数もまだ期間がある。大きな修繕はまだ発生していないし予定もないことから、現状、管理上の課題等は特にない。

5 管理に関する実施方針

譲渡までは必要最小限の修繕等を実施して使用する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	72	
その他	9	9	11	
(合計)	9	9	83	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	63	82	240	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課 比内総合支所

1 施設の概要

施設名称	大館市農村婦人の家	施設面積	471.22 m ²
所在地	大館市 比内町独鈷字川久保33番地1	建設年	昭和 57 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	木造一部鉄骨造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 ・東館分館との複合化や農産加工部会及び地元への譲渡が困難であるため、令和5年度末をもって廃止する（地元関係者と協議済み）。 ・廃止までの間、老朽化した味噌加工機が故障した場合は、その時点で味噌加工を終了する（地元関係者と協議済み）。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 令和5年度末に廃止（翌年度解体処分） 】

建物を維持する場合、多額の改修費が見込まれることから、令和5年度末に廃止、6年度には解体処分。

4 管理上の課題等

平成23年度3,308千円と平成24年度2,363千円で屋根葺替工事、平成26年度給水ポンプ交換655千円、平成27年度味噌加工機修繕519千円、令和2年度蒸気ボイラー修繕176千円を実施しており、築40年が経過していることから今後も大規模な修繕が予想される。

5 管理に関する実施方針

廃止までは必要最小限の修繕等を実施して使用する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	石綿分析調査委託	2,955	内、実施設計1,122千円
R06	解体工事	14,137	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		17,092	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	88	90	90	
運用コスト	297	309	268	
修繕コスト	30	30	176	
その他	239	210	276	
(合計)	654	639	810	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	133	133	119	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,364	1,056	1,091	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	比内総合支所
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市高齢者・若者センター	施設面積	299.48 m ²
所在地	大館市 比内町大葛字大葛家後74番地3	建設年	平成 3 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	比内公民館大葛分館兼ねる、避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>大葛集落や大葛地区の「大葛の将来を考える会」の集会施設として、さらには大葛分館や選挙の投票所として活用していることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させることとする。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後10年以上は使用する。目標使用年数経過後は、建物や利用状況を見ながら、以後の方針を検討する。

4 管理上の課題等

現在大規模な修繕計画はないが、耐用年数が経過しているため、大規模な改修が必要となった場合は、建替えを検討する必要がある。

5 管理に関する実施方針

- ・今後も当該地域に必要な施設であるため、当面は現状の維持管理を継続する。
- ・大規模な改修が必要となった場合は、その状況により修繕または建替えを検討する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	屋根張替え	8,514	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		8,514	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	95	96	97	
運用コスト	226	250	230	
修繕コスト	8	9	14	
その他	52	53	180	
(合計)	381	408	521	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	3	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,250	2,179	915	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課 比内総合支所

1 施設の概要

施設名称	大館市高齢者生産活動施設	施設面積	394.38 m ²
所在地	大館市 比内町中野字下鞆内102番地2	建設年	昭和 61 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	廃止に向け協議中	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 ・町内会館及び三岳分館との複合化や地元への譲渡が困難であるため、令和5年度末をもって廃止する（地元関係者と協議済み）。 ・廃止までの間、施設管理人が不在となった場合はその時点で廃止する（地元関係者と協議済み）。 ・廃止までの間、地元への譲渡が可能となった場合は、再度検討する（地元関係者と協議済み）。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 令和5年度末に廃止（翌年度解体処分） 】

建物を維持する場合、多額の改修費が見込まれることから、令和5年度末に廃止、6年度には解体処分。

4 管理上の課題等

・現管理人の後継者が見つからない。
・近年では平成25年度熱交換器1, 143千円、平成26年度浴槽2, 568千円、平成27年度濾過装置1, 295千円の修繕を行っており、施設が大分老朽化していることから今後も大規模修繕が予想される。

5 管理に関する実施方針

廃止までは必要最小限の修繕等を実施して使用する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	石綿分析調査委託	2,363	内、実施設計951千円
R06	解体工事	11,831	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		14,194	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	840	280	840	
運用コスト	1,487	677	1,069	
修繕コスト	82	143	24	
その他	547	526	619	
(合計)	2,956	1,626	2,552	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1,275	458	1,317	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	10,099	3,886	9,771	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	比内総合支所
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市構造改善センター	施設面積	490.63 m ²
所在地	大館市 比内町達子字曲谷地62番地7	建設年	平成 4 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	比内公民館西館分館兼ねる、避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 水無集落や西館地区の集会施設として、さらには西館分館や選挙の投票所として活用していることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させることとする。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

機能維持のための必要最小限の修繕等を実施しながら、今後10年以上は使用する。目標使用年数経過後は、建物や利用状況を見ながら、以後の方針を検討する。

4 管理上の課題等

現在大規模な修繕計画はないが、耐用年数が経過しているため、大規模な改修が必要となった場合は、建替えを検討する必要がある。
--

5 管理に関する実施方針

- ・今後も当該地域に必要な施設であるため、当面は現状の維持管理を継続する。
- ・大規模な改修が必要となった場合は、その状況により修繕または建替えを検討する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	屋根張替え	16,269	
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		16,269	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	88	90	85	
運用コスト	212	203	193	
修繕コスト	102	9	42	
その他	81	83	90	
(合計)	483	385	410	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	5	1	1	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	3,305	3,202	1,462	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市勤労青少年ホーム	施設面積	986.58 m ²
所在地	大館市字三ノ丸60番地	建設年	昭和 41 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面で改善検討
基本的な方針	廃止	用途廃止のため具体的に準備中

「基本的な方針の考え方」

建物の老朽化が著しく、耐震診断も実施されていない。法改正により平成27年10月1日をもって勤労青少年ホーム関係規定が廃止されたことや、利用者の年齢層が高齢化していることから、既に所期の目的を終えていると考えられるため、用途廃止へ向けて準備中である。なお、平成30年度より各利用団体と協議・調整等を行い、既に他施設へ活動の拠点を移す目処が立っている。

集約・複合化の検討について

各利用団体が他の社会教育施設へ活動拠点を移すための協力等を行ってきた結果、全ての団体について、新たな活動拠点を決定済みである。

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 令和3年度を目処 】

令和3年度末をもって用途廃止し、令和4年度中に建物の利活用について再度検討を行う。その結果、活用することが難しいと判断された場合は跡地利用の検討へ移行し、併せて令和5年度以降の解体工事を旨す。

4 管理上の課題等

- ・老朽化による、建物の経年劣化や設備の故障。
- ・空調設備の不足。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最低限の修繕を行いながら、施設機能の維持を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	アスベスト分析調査	1,870	
R05	解体工事実施設計、解体工事	29,633	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		31,503	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	3,521	3,564	3,917	
運用コスト	755	734	639	
修繕コスト	102	0	16	
その他	106	138	138	
(合計)	4,484	4,436	4,710	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	137	115	85	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	16,236	11,871	8,332	

【個別票】

所管課 教育委員会生涯学習課中央公民館

1 施設の概要

施設名称	大館市民交流センタ	施設面積	866.55 m ²
所在地	大館市根下戸新町6番地13	建設年	昭和 57 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 市民の文化活動を支援する施設として多くの利用があるため、引き続き維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えることになるが、現状から今後10年以上は建物を使用していく。その後は、建物の状況を見極め、長寿命化や建替えなど、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

- ・屋上の防水塗装の劣化。
- ・利用者から要望のあるエアコンの設置。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、必要最低限の修繕を行いながら、施設機能の維持を図る。
- ・屋上の防水塗装の塗り替え。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,676	2,767	2,795	
運用コスト	821	894	902	
修繕コスト	0	417	15	
その他	63	109	70	
(合計)	3,560	4,187	3,782	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	165	157	163	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	10,708	11,769	13,983	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市北地区コミュニティセンター	施設面積	1,769.10 m ²
所在地	大館市有浦一丁目8番15号	建設年	平成 9 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名	有浦児童会館分館	構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項	避難所指定 平成9年本館取得 平成23年別館取得		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 旧市内北地区の公民館的施設としての側面もあり、また、指定管理者による管理運営も利用者から好評で、年間8万人を超える利用があることから、引き続き維持管理していく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後30年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目的とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

大規模な改修を要する箇所はないが、小規模な経年劣化による設備の不具合が見受けられる。
--

5 管理に関する実施方針

今後の経年劣化に備え、予防保全型管理による計画的な修繕や改修を実施していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	別館暖房設備更新工事	5,500	(実績額)
R03			
R04	別館棟キューピクル更新工事	9,240	(実績額)
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		14,740	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,502	2,554	2,576	
運用コスト	5,490	5,733	5,778	
修繕コスト	473	1,046	441	
その他	14,055	13,845	13,281	
(合計)	22,520	23,178	22,076	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	4,946	4,571	3,767	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	82,674	79,134	55,051	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	教育委員会生涯学習課中央公民館
-----	-----------------

1 施設の概要

施設名称	大館市立あやめ苑	施設面積	208.96 m ²
所在地	大館市釈迦内字上大留6番地	建設年	平成 5 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>耐用年数を経過しているものの、現時点で建物に大きな欠陥はない。以前、旧釈迦内鉾山クラブが所有していた建物で、関係資料の展示もあり、地区の歴史的資産としても維持管理していく必要がある。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

<p>建物の耐用年数は経過しているが、今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用状況等を見極め、建物の保存が必要であれば、維持管理方法等を見直しを含めながら、存続を検討する。</p>

4 管理上の課題等

<p>老朽化による、建物の経年劣化や設備の故障。</p>

5 管理に関する実施方針

施設利用者の安全を図るため、定期的な点検と機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	226	229	288	
運用コスト	123	117	117	
修繕コスト	0	0	0	
その他	27	27	29	
(合計)	376	373	434	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	369	309	202	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

教育委員会生涯学習課

1 施設の概要

施設名称	大館市民文化会館	施設面積	6,381.68 m ²
所在地	大館市 字桜町南45番地1	建設年	昭和 57 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造地上4階地下1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 文化芸術を通じて豊かで潤いのある市民生活に貢献するための施設であり、大規模修繕を含め機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

平成23年度に指定管理者制度導入済み。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数

【 今後10年以上使用

】

機能を維持するための必要最小限の修繕を実施し、耐用年数を目標使用年数とするが、指定管理先の経営状況や利用者数の推移などを勘案し、大規模修繕による建物の長寿命化や建替え等を総合的に検討することになる。

4 管理上の課題等

・平成20年度から平成28年度において、舞台装置及び空調設備の改修、トイレ洋式化などを、平成29年度から平成30年度に外壁改修を実施している。
・音響設備、照明設備などに経年による不具合が発生しており、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

5 管理に関する実施方針

経年のため修繕が必要となるもの
 ・音響設備の更新、照明器具・照明調整盤の交換
 ・機械・電気設備等の改修及び更新

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	外壁・前広場改修	95,000	
R01			
R02	地下オイルタンクライニング工事实施設計	500	(実績額)
R03	地下オイルタンクライニング工事、ワイヤレスマイクシステム更新	22,706	(実績額)
R04	舞台手動吊物更新工事	10,560	
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		128,766	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	36,225	36,029	36,774	
運用コスト	16,014	16,345	13,471	
修繕コスト	846	1,639	1,251	
その他	3,827	2,875	4,988	
(合計)	56,912	56,888	56,484	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	11,301	11,713	8,320	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	81,171	77,186	29,733	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

観光交流スポーツ部スポーツ振興課

1 施設の概要

施設名称	大館樹海ドームパーク	施設面積	88.20 m ²
所在地	大館市 上代野字稲荷台1番地1	建設年	平成 9 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	避難所指定 (大館樹海ドーム)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施

「基本的な方針の考え方」

スポーツ・文化・レクリエーション・イベント等を通じた地域活性化や情報発信、広域交流等の拠点施設として秋田県が建設したドーム施設に付随するよう市が整備した施設。
パークセンター、語らいの森、コミュニティ広場、駐車場等から成り、パークセンターは令和4年度から子ども課へ所管替えとなり、子どもの遊び場として整備を実施した。
今後は県の動向を踏まえながら、将来的な方針を総合的に検討していくことになる。

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

平成23年度に指定管理者制度導入済み。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数

【 今後15年以上使用

】

機能を維持するための必要最小限の修繕を実施し、耐用年数を目標使用年数とするが、秋田県の動向を踏まえ、建て替えや廃止を総合的に検討することになる。

4 管理上の課題等

- ・ 県有施設である大館樹海ドームの照明等電気設備が経年劣化のため不具合が生じている。
- ・ 市所有の施設については、経年による劣化が著しい駐車場のアスファルト舗装が必要である。
- ・ 通行者の安全確保のため、歩廊屋根の張替えを要する。

5 管理に関する実施方針

経年のため修繕が必要となるもの

- ・照明等電気設備の改修（県有施設のため秋田県へ修繕を要望する。）
- ・駐車場のアスファルト舗装改修
- ・電気設備の更新（受変電設備、照明器具）
- ・歩廊屋根の張替工事（令和5年度実施）

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	駐車場アスファルト舗装改修	15,300	面積：3,760㎡
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	歩廊屋根張替工事	2,355	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		17,655	

（参考：維持管理経費等の状況） 以下、大館樹海ドーム含む （単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	20,827	26,306	20,605	
運用コスト	32,828	29,557	21,250	
修繕コスト	3,931	4,924	2,318	
その他	11,224	15,248	12,108	
（合計）	68,810	76,035	56,281	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	25,017	31,345	13,863	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	269,285	1,028,468	52,400	